

佐藤ひろゆき 経歴



- ・1951年生まれ。
- ・高校卒業後、家業である佐藤左官工業所に就職し、同時に立命館大学二部(夜間)理工学部に学ぶ。
- ・卒業後、東京の西京工業で修業し、土壁・漆喰壁を中心に研鑽を積む。
- ・帰京後は主に、茶席・数寄屋建築の土壁を施工する左官職よして現在に至る。
- ・有限会社 京壁 井筒屋佐藤 代表
- ・京都左官協同組合理事
- ・京都工芸繊維大学伝統みらい教育研究センターシニア・フェロー
- ・京都府左官技能専修学院講師・学術博士・左官一級技能士・職業訓練指導員
- ・二級建築施工管理技士・左官基幹技能者

古より、左官職人は土壁と漆喰壁を塗ってきました。特に土壁はその施工性の良さと入手の手軽さで、永年の間、日本壁の代名詞であったと言えます。左官職人の間では「土が一番ではないが万能だ。」と言われていています。耐震、耐火、吸放湿、吸着、蓄熱、防音、等々どれも一番すぐれた材料ではありませんが、すべてを兼ね備えた多機能材料だという意味です。また生産から廃棄までのCO2排出量はごく少なく、捨てる場所も選ばない、これほどの便利で地球環境に優しい材料はありません。それを施工する左官職はおよそ1300年以上の歴史を持ち、現在にまでその伝統が受け継がれてきています。現在ではデザイン壁やモニュメント・遊具等の装飾的な左官仕事も多く見られます。時代の求めに応じて様々な壁を創出してきた左官職人は、これからも美しさと機能性を兼ね備えた壁を塗り続けます。